

モニタリング結果報告書

施設名 : 津久井湖城山公園

指定管理者 : (財) 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 厚木土木事務所津久井治水センター

(平成22年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考 (確認事項等)
4月	5月10日	5月20日	月例報告・現地確認等
5月	6月10日	6月15日	月例報告・現地確認等
6月	7月12日	7月21日	月例報告・現地確認等
7月	8月10日	8月23日	月例報告・現地確認等
8月	9月10日	9月21日	月例報告・現地確認等
9月	10月12日	10月18日	月例報告・現地確認等

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

「歴史と自然資源を活かし、地域の誇りを育む公園づくり」を総合的な管理運営方針に掲げ、実現に向け、具体的な事業を提案した。

- ① 季節に合わせた事業として「桜ライトアップ」や「ルピナスまつり」を実施し、花の苑地や水の苑地における利用増と地域振興を図る。
- ② 地域振興としての取組みを進めるため、花の苑地において「つくい逸店市」事業を定期的実施し利用増を図る。
- ③ 地域の元気に向けての新たな取り組みとして、地元の方やボランティア団体との協働により、地域振興、子育て支援等につながる事業を吟味、調整のうえ実施。

< 実施状況 >

- ① 「桜のライトアップ」については、新たにサーチライトを導入して実施。ルピナスまつりも、城山観光協会との連携をより強化して実施した。
- ② 昨年度に引き続き、「津久井逸店昼市」事業を実施。
- ③ 地元の婦人会に協力を仰ぎ、地域文化を来園者に紹介する「ふるさと知らせ隊」を開始。子育て支援も「みんなおいでよ！公園であそぼ！」「うたうたげ」を開催して地域との連携を深めている。

3 収支状況 (単位：千円) 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	128,000	128,000	0	128,000	0
上半期計 (a)	64,015	64,015	0 (0)	65,741	△ 1,726
下半期計 (b)					
4月	10,927	10,927	(0)	10,510	417
5月	9,257	9,257	(0)	10,362	△ 1,105
6月	12,516	12,516	(0)	13,387	△ 871
7月	10,312	10,312	(0)	9,936	376
8月	10,788	10,788	(0)	11,148	△ 360
9月	10,215	10,215	(0)	10,397	△ 182
合計 (a+b)	64,015	64,015	0 (0)	65,741	△ 1,726

1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	該当なし	
支出の状況	該当なし	
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	266,353人	337,827人	△21.2%
下半期計 (b)			
4月	91,024人	100,857人	△9.7%
5月	55,721人	59,017人	△5.6%
6月	35,349人	51,265人	△31.0%
7月	28,532人	47,107人	△39.4%
8月	27,277人	43,609人	△37.5%
9月	28,450人	35,972人	△20.9%
合計(a+b)	266,353人	337,827人	△21.2%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

より実数に近づけるためにカウント方法を変更したため、昨年度よりマイナスになっている。また、7月から9月にかけては、例年にない猛暑のために、利用者数が減となっている。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	2	1	0	0	0	3
6月	3	0	0	0	0	3
7月	3	0	0	0	0	3
8月	0	1	0	0	0	1
9月	1	2	0	0	0	3

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月	1	0	1
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・休憩用の丸太イスが、子どもが乗ると危険な場所に置いてある。	確認し、安全な場所へ移動。
	・夜間に遊具で遊ぶ音がうるさい	夜間使用中止措置をとる。夜間警備の強化も図る。
	・園内に倒木があり、通行の支障になっている	現場にスタッフが急行し、対処、処理。
職員対応	・	
事業内容	・パークセンターにある蔵書のコピー希望。	現時点では、図書館司書がいらないために難しい。
その他	・園内に入っている業者に対して対して、危険な行為がある(工事車両の運転方法、危険物の取り扱い等)。	協力業者と管理スタッフ、双方に内容を伝え、改善をするように連絡。

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
6月 21日	パート職員が剪定補助作業中（片付け）に石につまずき、左手首を骨折。全治1ヶ月との診断。労働災害として対応。
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	①提案内容に関しては、現況で滞りなく進めている。ただし草刈作業等、植物管理と山野草等自然愛好関係団体との意見調整が必要。 ②来園者減はカウント方法の違いによるものだが、ほぼ正確なカウントであるパークセンター利用者数をみると、根小屋地区開園以来伸びていた利用者数が落ち着いてきたようにも感じられる。 ③事件・事故・苦情等は大きなものはなかったが、いただいた意見はなるべく反映していきたい。
施設所管課	・開園以来、利用者が増え、より広範囲な視点での整備、管理が求められる様になってきた。市民団体などより広いニーズをつかみ、改善するよう、指定管理者を指導していきたい。